



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成23年9月6日(火)
第2555回 例会
(本年度第8回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

2011-2012年度 国際ロータリー会長…カルヤン・バネルジー

クラブホームページアドレス◎<http://www.tsuruokarc.org/>

メールアドレス◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(9/13)のメインプログラム

米山奨学会
「カウンセラースピーチ」藤川享胤君

次週(9/20)のメインプログラム

ゲストスピーチ
GSE派遣メンバー 富田信一君

会長挨拶

青柳孝治

5日に宮城県女川町に私と佐藤直前会長、西川さん、越智さんの4名で災害支援の寄付をしてみました。直接町長さんにお目にかかり、200万円を贈呈いたしました。石巻から女川に行く道の両側は、破損してだれも住んでいない家が多く目につきました。女川町に入りますと、民家は皆無で、鉄筋コンクリートの建物だけがかろうじて残っている状況でした。町役場は山の上にあり、仮庁舎でした。将来の女川町を担う子供たちに使ってほしい旨町長さんにお伝えいたしました。町長さんから感謝の言葉があり、鶴岡RCとして出来ることがあれば協力したいと話しました。台中港区RC、鶴岡RAC、鶴岡RCの三者連名の目録を差し上げてきましたことを報告いたします。



左から2番目 宮城県女川町長 安住宣孝氏

31日にイタリアのサンマリノ共和国の特命全権大使が来鶴されました。自国に日本式の神社を建設したいという希望があり、出羽三山神社のある鶴岡市を表敬訪問されました。市長、商工会議所会頭との懇談の後、大使がロータリアンだということで幹事と共にお目にかかり、バナー交換をいたしました。

ガバナー月信に広告掲載のお願いがガバナー補佐からきております。この件につき個人的に異議を申し立てている方もございます。私どもの方ではご遠慮したいと思っています。締切が過ぎましたが、皆さんの方で広告掲載の希望のある会員は事務局までお知らせください。



サンマリノ共和国大使館 特命全権大使
マンリオ カデロ氏とのバナー交換

今後の予定ですが、10月1日ロータリー情報委員会、10月5日に新世代フォーラムが予定されています。関係委員の出席をよろしくお願いいたします。

幹事報告

木村 節

○ガバナー事務所

- ・ロータリー情報研修セミナー開催のご案内

日時 10月1日(土) 登録開始 13:30
会場 ビッグウイング 登録料 1,000円

- ・地区補助金申請の締切について

提出期限 9月9日(金)

- ・新世代フォーラム ロータリー公開講座

日時 11月5日(土) 13:30~
場所 山形市民会館大ホール
講演会 「震災と日本人」 講師:山折哲雄氏
演劇 「どんでん森はどっきどき」
置賜農業高校 演劇部

出席報告

会員数	38名
出席	27名
出席率	72.97%
前回回確定出席率	71.05%

■RI会長 カルヤン・バネルジー ■地区ガバナー 細谷伸夫

■会長/青柳孝治 ■副会長/嶺岸禮三 ■幹事/木村 節 ■会長エレクト/阿部純次
■会報委員会/阿蘇司朗・阿部純次・嶺岸禮三

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

庄内の電力事情

東北電力㈱ 鶴岡営業所 営業所長 菅原 亨君

始めに、今年の夏は節電で皆様に大変ご不便をおかけしましたこととお詫び申し上げます。皆様のご協力のおかげで、計画停電や大規模停電を避けることができました。感謝申し上げます。



それでは電気の特徴からお話いたします。

電圧には皆様がよくご家庭でお使いになられるのが100V、200Vです。それ以外には工場やビル等に送られている6,600Vから50万Vまであります。

次に、電圧と電流の関係についてですが、100Vで10A流れますと1,000Wとなり、電圧が倍になると電流は半分になります。海外では一般住宅では200Vを使用している国々が多く、工場関係では400Vが多いようです。

電気の特徴は、電気は生ものということです。今使用している電気は今発電しています。また、供給力以上の需要には対応することは出来ません。

水力はすぐ発電出来るという特徴がありピークの変動に対応しやすい発電方式です。当社の場合現在は原子力発電が停止しているので火力（重油、LNG、石炭）で発電しております。石油が高騰してくるとLNG・石炭も高騰してまいりますので、燃料の確保も厳しくなってきます。

次に、周波数についてですが、当社の場合50サイクルで供給しており需要より供給が多い場合は周波数が高くなり、需要の方が多い場合は下がります。その時々需要に見合った発電でバランスさせて安定した電気を送っております。

自然エネルギーが大変注目されておりますが、発電が一定でないため需要と供給の調整が難しく安定した電圧や周波数の供給は大変になります。いつでも電気を使用したいとなると同じ容量のバックアップの発電設備（水力や火力）が必要となります。

風力や太陽光発電で100万kWの発電設備を設置する場合の用地の広さについてですが、酒田共同火力が2基で70万kWですので施設の大きさがわかるかと思います。太陽光発電では旧藤島町の全面、また、風力では旧鶴岡市と同じ位の広さが必要になります。

震災当時の3月11日の状況についてお話させていただきますが、太平洋側の火力発電所は津波で破壊され、女川原子力発電所は地震により停止しました。酒田共同火力は1機が定期点検で停止中、もう1機が地震の揺れで停止しました。秋田火力も能代火力も停止し、供給力が激減したため大規模停電となりました。鶴岡は通常秋田系統につながっているのですが当日新潟系統に切り替わっていたこともあり、

停電にならずに済みました。

今年の夏は当社の供給力が1,240万kWを確保していたのですが、需要の予想が1,300万kWから1,380万kWと見込んでおりましたので、供給力不足による大規模停電を回避するために皆様に節電をお願いしました。また、8月の大雨による土砂崩れや浸水で新潟・福島の水力発電所が被害を受け100万kWが稼働出来なくなりましたが、北海道や東京電力から融通量を増やしてもらい夏場を乗り切ることが出来ました。

今後の供給力についてですが、当社は太平洋側の火力の復旧に全力で取り組んでおりますが復旧完了がいつになるか現時点では分かりませんので今年の冬の状況はまだわからない状況です。しかし、来年の夏までに30万kWのガスタービン発電機3基を新設する予定ですので来年の夏は国からの15%節電要請はないと思われます。

山形の需要と供給につきましては、酒田共同火力がありますが需要の1/3は県外の供給設備からきている状況です。水力と火力とあわせましても県内の需要を賄えないのが実態です。

今後も、発電所の復旧を含め供給力確保に取り組んでまいりますので皆様のご理解とご協力をお願いいたします。ありがとうございました。

委員会報告

◆出席委員会

◎メイクアップされた方々

阿蘇司朗・嶺岸禮三・菅原 亨・富田喜美子
阿部純次・青柳孝治・樋渡美智子・本間喜美子
加藤恒介・木村 節・丸山隆志・真島吉也
越智茂昭・佐藤友行・塚原初男・富樫松夫
加藤 亨・小林健郎

スマイル 😊

西川富美子君 女川に支援という事で行ってまいりました。私のホテルの関連という事もあり、女川町の皆さん及びホテルになり変わりましたお礼申し上げます。後日、会長を通して近況をご報告させていただきます。

佐藤孝子君 ①11月5日新世代フォーラムの参加よろしく。②9月12日ローターアクトの例会で早嵯さんがスピーチします。お時間のある方、参加して下さい。③女川まで越智さん、運転ありがとうございました。

木村 節君 31年ぶりにこの鶴の間をきれいな格好で再オープンさせていただきました。鶴岡RCの皆様ならびに鶴岡市民の皆様からご愛顧いただいた結果、大変すばらしい会場をつくることができました。ありがとうございました。